

④0 ハワイ移民集会所



旧所在地	アメリカ、ハワイ州ヒロ市		
構造、階数、用途	木造、平屋建、住宅		
建築年	1889	移築年	1969
最高高さ(m)	6.30	標高(m)	98.80
建築面積(㎡)	89.02	延床面積(㎡)	89.02

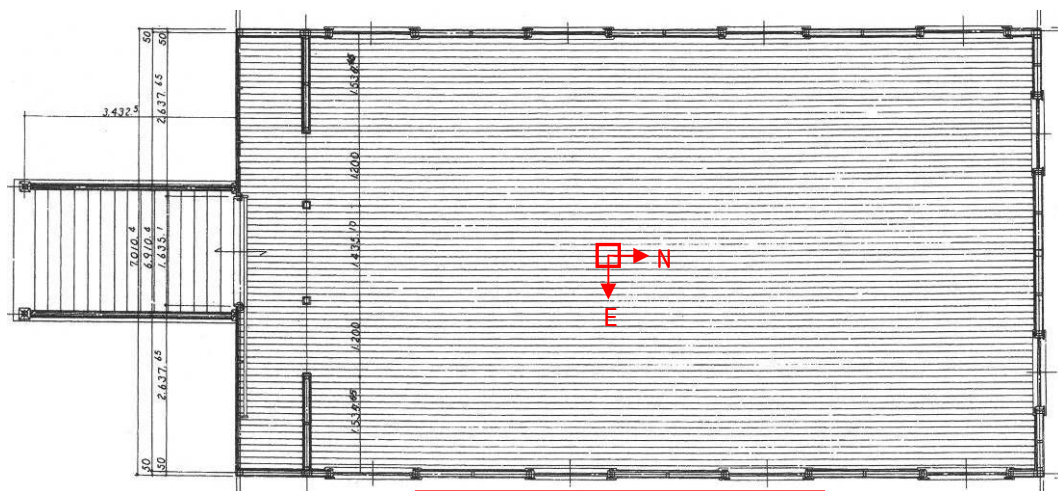
●単純な長方形平面の建築物で、中は無柱の一つの空間となっている。

●小屋裏及び1階のそれぞれ中央部にセンサーを設置した。

●高振動数である理由として、小屋組が洋小屋で斜め材が多く使われていることなどが考えられる。

○センサー設置状況

長辺
短辺



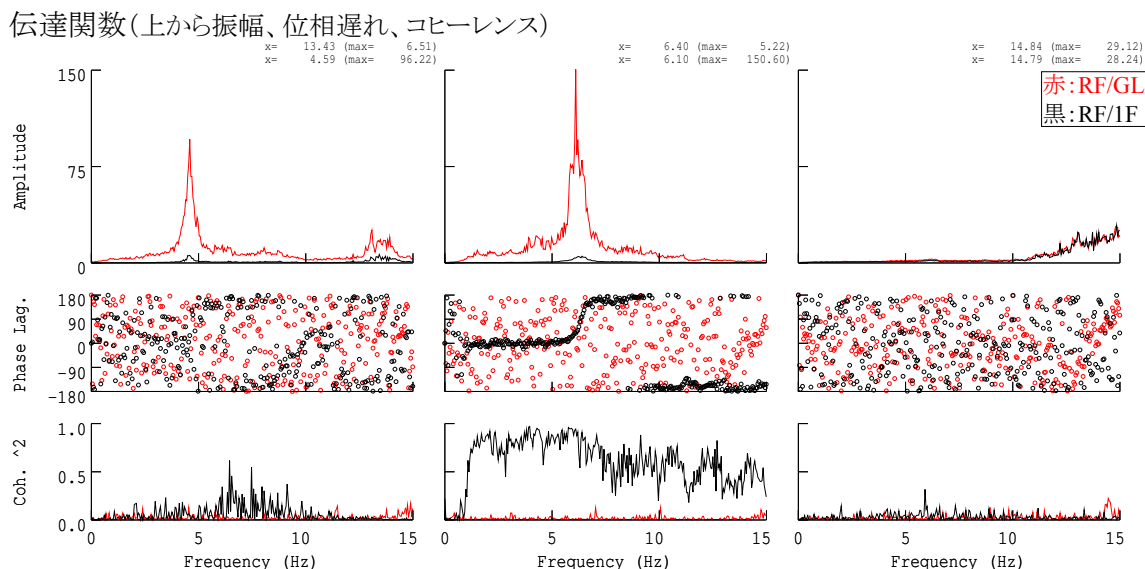
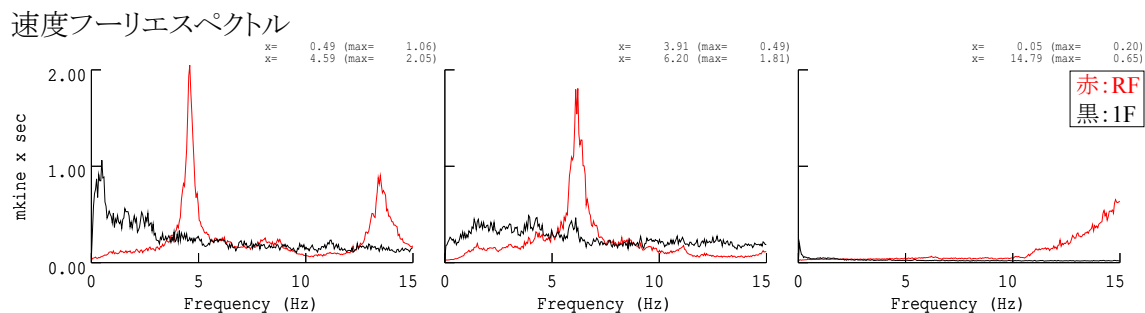
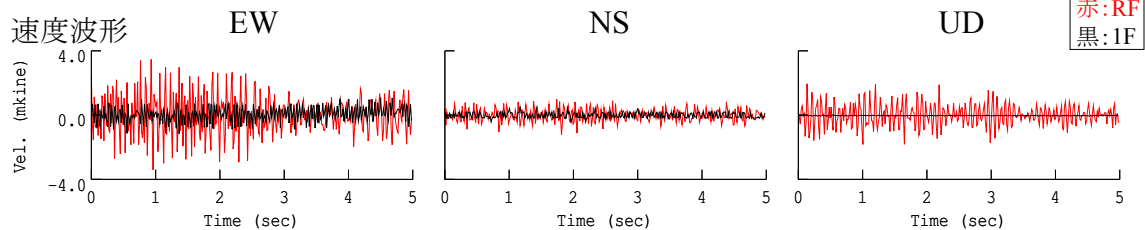
小屋裏、1F ともに同地点に設置

地盤

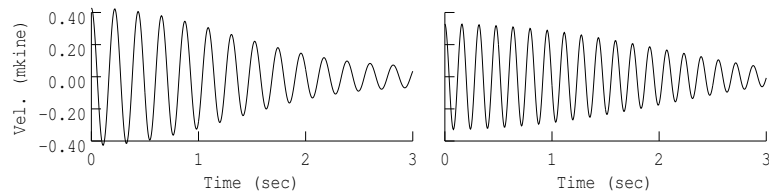


1 階平面図

④0 ハワイ移民集会所



RD 法による自由振動波形



□推定固有振動数

EW 4.58Hz

NS 6.29Hz

□推定減衰定数

EW 2.13%

NS 2.09%

[RD 法(包絡線近似)]

H/V スペクトル

